

第 2 1 期事業年度
(令和 6 年度)

決 算 報 告 書

国立大学法人 浜松医科大学

令和6年度 決算報告書

国立大学法人浜松医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,642	5,880	238 (注1)	
施設整備費補助金	262	1,677	1,415 (注2)	
補助金等収入	1,683	1,389	△ 294 (注3)	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	16	16	0	
自己収入	30,437	31,490	1,053	
授業料、入学金及び検定料収入	689	663	△ 26 (注4)	
附属病院収入	29,396	30,377	981 (注5)	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	352	450	98 (注6)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,570	2,731	161 (注7)	
引当金取崩	244	252	8	
長期借入金	341	312	△ 29 (注8)	
目的積立金取崩	320	359	39 (注9)	
計	41,515	44,106	2,591	
支出				
業務費	35,254	35,743	489 (注10)	
教育研究経費	7,289	7,549	260	
診療経費	27,965	28,194	229	
施設整備費	618	2,005	1,387 (注11)	
補助金等	1,683	1,367	△ 316 (注12)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,571	1,920	△ 651 (注13)	
貸付金	16	12	△ 4 (注14)	
長期借入金償還金	1,373	1,367	△ 6 (注15)	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
計	41,515	42,414	899	
収入－支出	0	1,692	1,692	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階に予定していなかった運営費交付金の繰越および交付により、予算額に比して決算額が238百万円多額となっています。
- (注2) 予算編成時に誤って「補助金等収入」の項目で集計されていた施設整備費補助金を、決算時に正しい項目での集計に修正したため、予算額に比して決算額が1,415百万円多額となっています。
- (注3) (注2)に示した理由と、予算段階では予定していなかった国及び県からの補助金を獲得したため、予算額に比して決算額が294百万円少額となっています。
補助金等収入には、授業料等減免費交付金が22百万円含まれており、本補助金は授業料免除に使用しております。
- (注4) 主として授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が26百万円少額となっています。
- (注5) 主として診療単価の向上により、予算額に比して決算額が981百万円多額となっています。
- (注6) 主として補正予算における内部保有資金の取崩により、予算額に比して決算額が98百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等のうち883百万円は昨年度以前に受け入れて本年度使用した金額となっています。
また、予算段階で予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が161百万円多額となっています。
- (注8) 競争入札で落札額が予算上の積算額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が29百万円少額となっています。
- (注9) 主として補正予算における目的積立金の取崩増額により、予算額に比して決算額が39百万円多額となっています。
- (注10) 物価高騰及び高額薬の使用増により、予算額に比して決算額が489百万円多額となっています。
- (注11) (注2)、(注8)に示した理由により、支出額においても予算額に比して決算額が1,387百万円多額となっています。
- (注12) (注3)に示した理由により、支出額においても予算額に比して決算額が316百万円少額となっています。
- (注13) 複数年契約等による支出年度の差異により、予算額に比して決算額が651百万円少額となっています。
- (注14) 看護学科学学生奨学金支給対象者の選考基準の見直し等により、予算額に比して決算額が4百万円少額となっています。
- (注15) 長期借入金の利率の変更等のため、予算額に比して決算額が6百万円少額となっています。